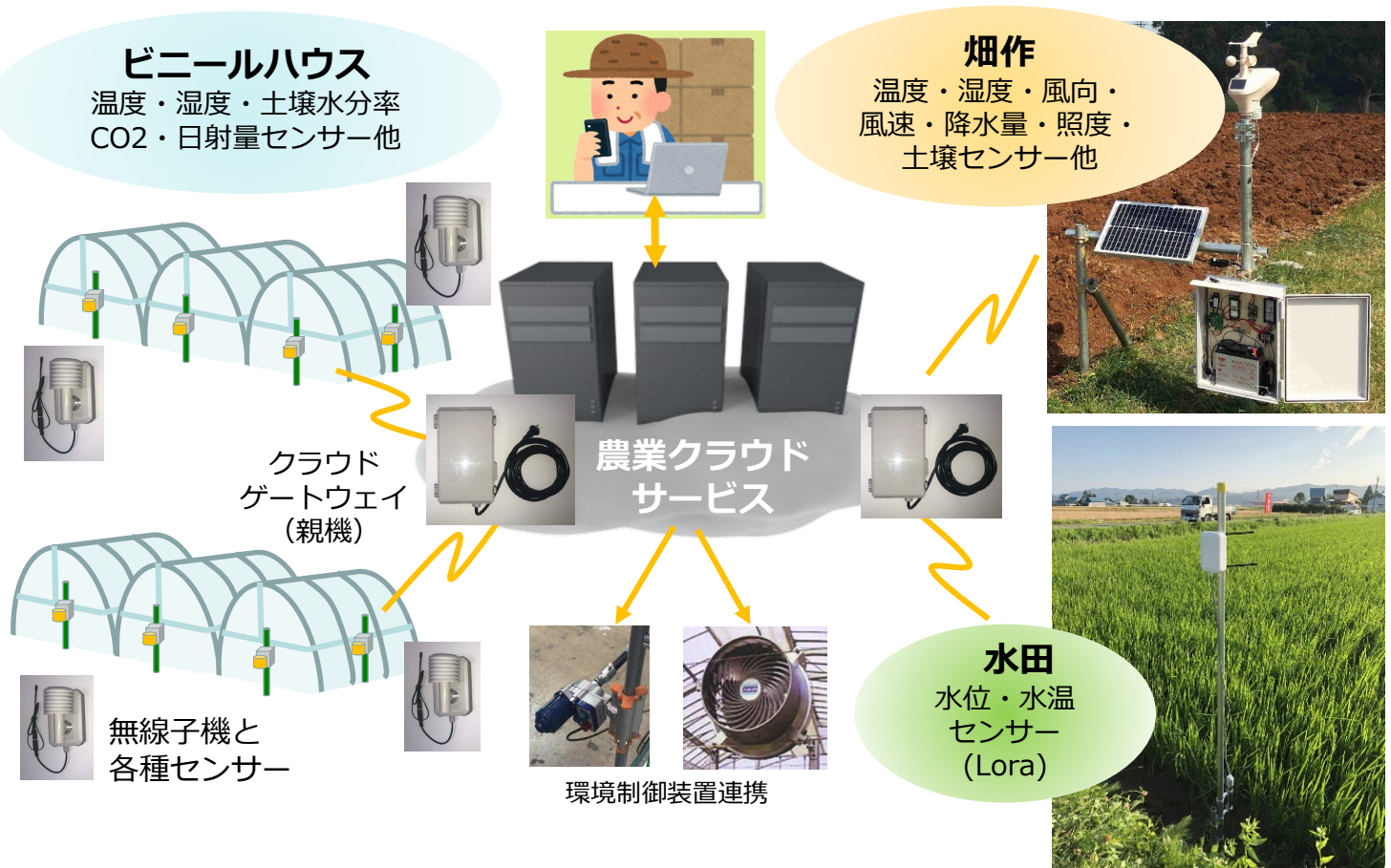


# 農業マルチセンサーシステム

マルチセンサーを多地点に複数設置することで、遠くの圃場やビニールハウス内の状態がいつでもどこでもスマートフォンやパソコン、タブレットから参照できます。



## 活用方法

- 圃場・ハウス内の温度・湿度・土壌水分・CO<sub>2</sub>・日射量等の監視
- ハウス内の最適化または厳しい環境による生育コントロール
- 土壌の適度な空隙を維持し、土壌内細菌の繁殖環境の維持
- 不必要な灌水を減らす事による節水
- 肥料濃度の監視、等

## 特長

- **徹底した低価格化を実現**  
シングルボードコンピュータ (Raspberry pi)、汎用部品等の活用により低価格でご提供中です。無線子機を多数設置しても、単独システムより初期費用、保守費用が安価に済みます。
- **携帯通信、無線ネットワーク通信により設置場所は自由**  
親機PCと無線子機間は無線通信でデータ通信でおこなうため、無線子機の設置場所は自由です。
- **農業クラウドサービス**  
センサデータはクラウドサーバに5年間データ蓄積し、現在状況照会、各種分析グラフ等をパソコン、タブレット、スマートフォンから見る事ができます。また、温度の閾値を設定することで、温度異常の際、警報メールでお知らせします。

また、作業計画登録と実績登録が行える、簡易な営農日誌サービスのご提供も可能です。